

萩往還

歴史街道

市内観光スポット

大照院



臨済宗の寺院で、本堂・庫裏・庫院・鐘樓門・経蔵や宗廟赤龍子立像は国の重要文化財に指定されている。墓所には、毛利元就の墓があり、周囲には、600枚の石燈籠が並んでいる。

東光寺



全国屈指の規模の寺院で、総門、三門、鐘樓、大雄宝殿はいずれも国の重要文化財に指定されている。墓所には、毛利元就の墓があり、周囲には、600枚の石燈籠が並んでいる。

天樹院墓所



毛利元就の墓所で、殉元公と夫人及び殉死者長井油断左衛門元公の墓石があり、これらは花崗岩製の五輪塔形。ここは以前院公の隠居所であったが、死後に菩提寺として天樹院(殉元公の法号)が創建されたが、明治2年(1869)廃寺になり墓所のみが残った。大照院、東光寺とともに国の史跡に指定されている。

松下村塾



松下村塾は本道直木町直木平屋建て50.9平方メートルの小舎で、8畳の1室と、後に増築した10畳半の部分が自室となっており、はじめ吉田松陰の叔父吉田文之進が自室で私塾を開き、松下村塾と名付けたといわれる。安政4(1857)年、松陰がこれを継ぎ、主宰することになり、ここで志に燃える若者が立ち集まった。隣接する吉田松陰陣内/旧宅とあわせて世界遺産に登録されている。

高杉晋作誕生地



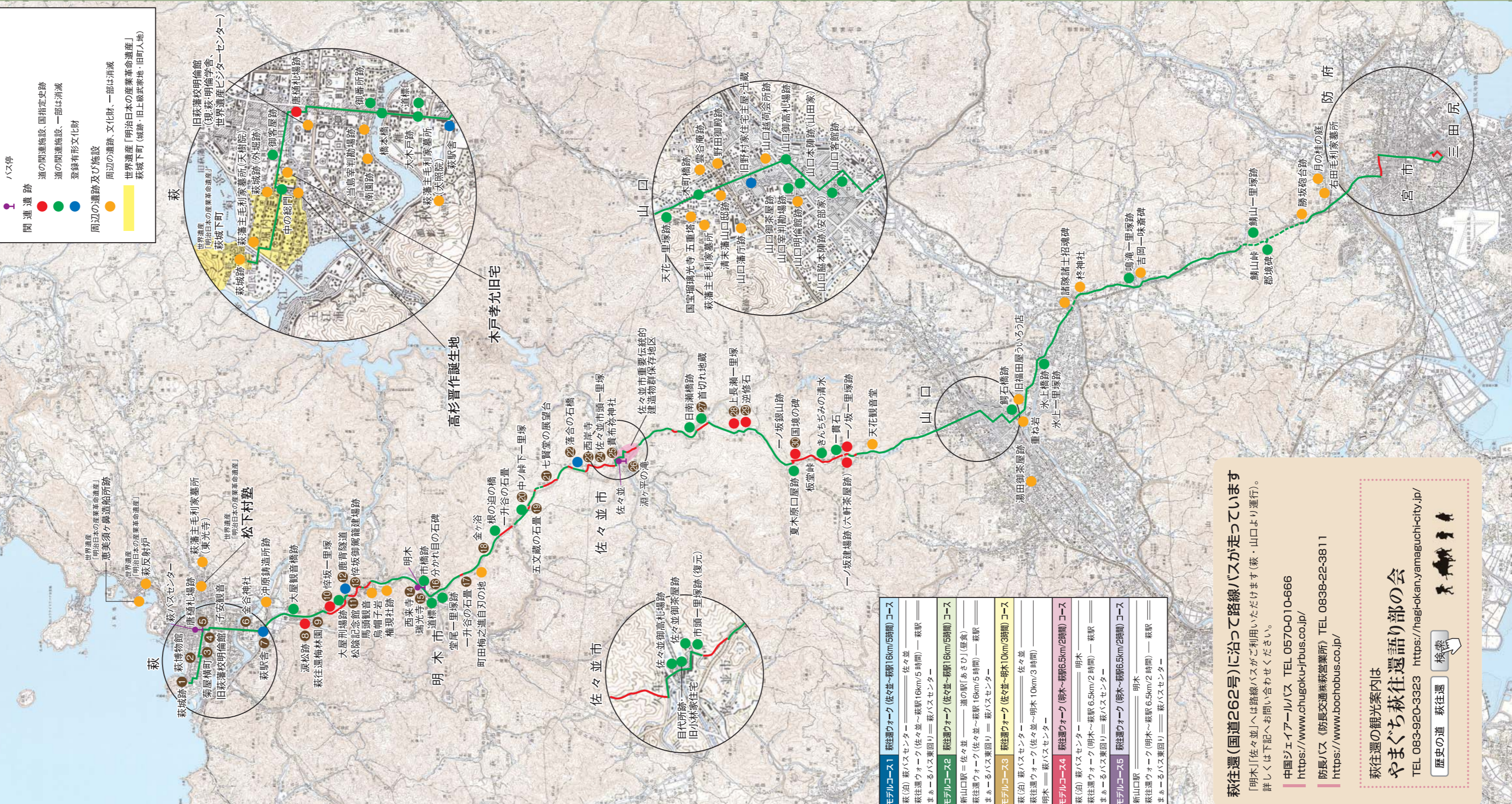
高杉晋作は天保10(1839)年、この家に生まれ育った。吉田松陰の門下として教えを受け、松陰にもと奇兵隊を率いて若い血を倒旗に燃やしたが、維新の陣頭に立つことはなく、27歳8ヶ月で没した。

木戸孝允旧宅



木戸孝允は、西郷隆盛、大久保利通とともに、維新の三傑の一人。村小五郎は旧名、旧宅は孝允の父、藩医である細田昌景宅。孝允誕生地の室、書斎、庭園など、旧邸をより詳しく、当時の藩医の生活様式を知ることができる。(国指定史跡)

- 凡例
- 萩往還: 国指定史跡の古道(大半は整備済み)
 - 関連遺跡: 国指定史跡・市町村指定などの生活遺跡
 - 関連遺跡: 道路改修による消滅(推定・便宜的ルート)
 - バス停
 - 関連遺跡: 道の関連施設、国指定史跡
 - 道の関連施設: 道の関連施設、一部は消滅
 - 登録有形文化財
 - 周辺の遺跡及び施設
 - 世界遺産(明治日本の産業革命遺産)
 - 萩往還(橋跡、旧上級築地、旧町人地)



萩往還(国道262号)に沿って路線バスが走っています
 「明木」佐々並へは路線バスがご利用いただけます(萩・山口より運行)。
 詳しくは下記へお問い合わせください。

中国ジェイアールバス TEL.0570-010-666
<https://www.chugoku-jbus.co.jp/>

防長バス(防長交通運輸事業) TEL.0838-22-3811
<https://www.bochobus.co.jp/>

萩往還の観光案内は
やまぐち萩往還語り部の会
 TEL.089-920-3323 <https://hag-hokan.yamaguchi-city.jp/>

歴史の道 萩往還

萩市交通アクセス



山口宇部空港から
 宇部市営バス(35分)→JR新山口駅→スーパーはぎ号(直行バス)約60分→萩市へ
 山口宇部空港→乗合タクシー(75分)

萩・石見空港から
 乗合タクシーで約75分(予約制 前日までに申込が必要)
 [関] 萩近鉄タクシー TEL.0838-22-0924

新幹線新山口駅から
 JR新山口駅→スーパーはぎ号(直行バス)約60分、防長バス 約90分

中国自動車道美祿東JCTから
 美祿東JCT→小部萩道路 給堂ICから20分で萩市へ

お問い合わせ
一般社団法人 萩市観光協会
 萩市江向 602 萩・明倫学舎 3号館
 TEL.0838-25-1750

萩市役所 萩市観光課
 萩市江向 602 萩・明倫学舎 3号館
 TEL.0838-25-3139

※このマップは国土交通省の、ご協力により作成しました。



ウォーキングマップ

萩城跡、防長国境碑

歴史街道 萩往還

ウォーキング マップ

萩城跡～防長国境碑

距離…26.1km 所要時間…約7時間30分



18 金ヶ浴



昔、大泥棒が処刑されるととき一升谷の中間地点に盗んだ千両箱を埋めたく、その後いろいろな人が捜したが、いまだに見えていない。

● 国道標識	● 国道・県道・市町村道などの生活道	● 駐車場	● 公共トイレ	● 学校
● 県道標識	● 国指定史跡の古道	● バス停	● コンビニ・スーパー	● 道の駅



一升谷の最高地点(十合目)のある五文蔵峠は目の前!

19 五文蔵の石畳

20 中ノ峠下一里塚

21 七賢堂の展望台

22 落合の石橋

23 西岸寺

1 萩城跡

1604年、関ヶ原の戦いに破れた毛利輝元公が築いた城。桜の名所としても有名。特にミドリヨシノは必見(県・天然記念物指定)。

2 萩博物館



萩の自然や歴史、文化を学ぶならここ。

3 菊屋横町



なまこ壁は美しく「日本の道100選」に選定されている。

4 旧萩藩校明倫館



明倫館跡に建つ小学校舎は、昭和10年の木造建築で国の登録有形文化財である。現在は「萩・明倫学舎」として活用されている。

5 唐樋札場跡



萩往還、赤間関街道、石州街道の起点。幕府や藩からの御触が掲げられた高札のあった場所。防長両国の一里塚の基点ともされた。

7 萩駅舎



8 涙松跡



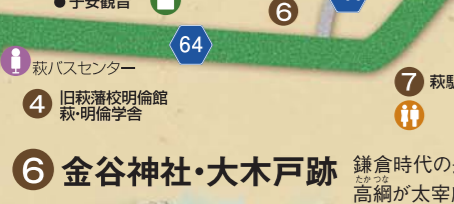
旅立つ人が最後に見る萩の城下を眺め、これでいよいよ萩の街ともお別れだと涙し、また帰ってきたときは嬉し涙を流すことから「涙松」と名づけられたという。

9 萩往還梅林園



吉田松陰の生誕160周年を記念して開園された。

10 悴坂一里塚



唐樋札場から最初の一里塚。一里とは現在の約4キロメートル。

11 松陰記念館

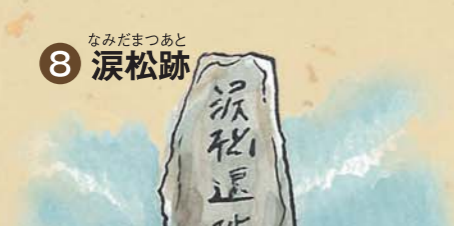


松陰記念館の前にある像。日本の夜明けを指差しているのが松陰。そして松下村塾の双壁である高杉晋作と久坂玄瑞。

12 鹿背隧道

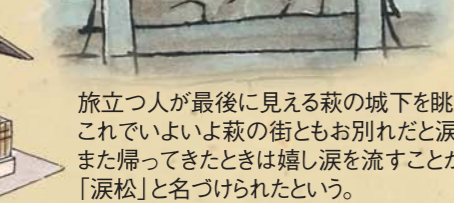


長さ約182m・幅約4.2m・高さ約3.9mの石造り、国の登録有形文化財である。



山門の瓦には天皇家と同じ「菊のご紋」がある。

13 悴坂駕籠建場



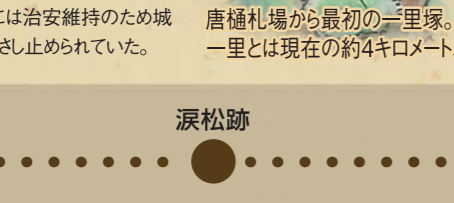
殿様一行が小休止するために設けられた施設。殿様の駕籠を置く台、切芝の台が2箇所ある。

14 西来寺



明木市にある瑞光寺。立派な山門はその造形が美しい。

15 瑞光寺



一升谷の石畳。風や雨による損壊を防ぐために敷かれた石畳。4キロにわたる急な坂道である。「一升の炒り豆を食べながら歩くと、坂を登りきるまでにちょうど食べ尽くしてしまう」といわれる。

16 分かれ目の石碑



萩往還と赤間関街道との分岐点。



萩往還沿いの宿駅として形成された町並みの風情を今に伝える石州赤瓦葺きの屋並みが美しい。

17 一升谷の石畳



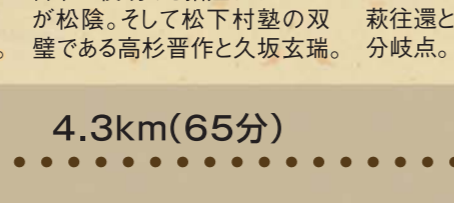
「一升の炒り豆を食べながら歩くと、坂を登りきるまでにちょうど食べ尽くしてしまう」といわれる。

18 金ヶ浴



浄土真宗のお寺。秋は紅葉が綺麗で心に響く。

19 五文蔵の石畳



橋長2.4m、橋幅1.7mの山口県特有といわれる刎橋形式の橋。国の登録有形文化財である。

20 中ノ峠下一里塚

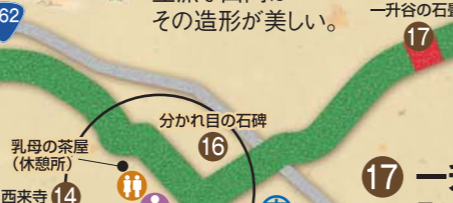


萩から3里の位置にある。三田尻船場まであと9里!



はるか萩沖の漁火がみえる。

21 七賢堂の展望台



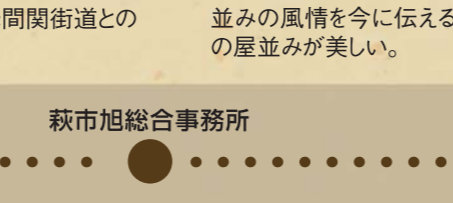
佐々並市頭一里塚付近の石段を参拝する。日清・日露戦争でこの地区から戦死者が出なかったため出征者のお参りが多かった。

22 落合の石橋



佐々並市頭一里塚。萩から4里の位置にある。三田尻船場まであと8里!

23 西岸寺



24 佐々並市頭一里塚

25 貴布祢神社



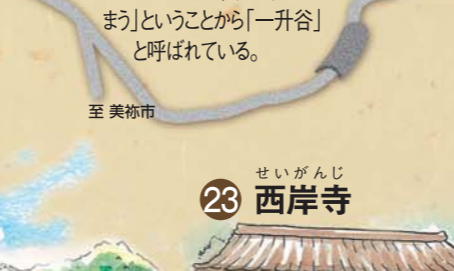
雨乞い淵といわれ、村里が干ばつになったとき、ここでわらを焚いて天に祈願していた。



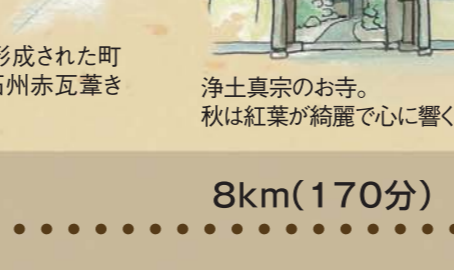
26 淵ヶ平の滝



27 首切れ地藏



28 上長瀬一里塚



29 逆修石

30 国境の碑



ながと すおう 長門国・周防国の国境を示す花崗岩の碑。ここから先は山口市に突入!



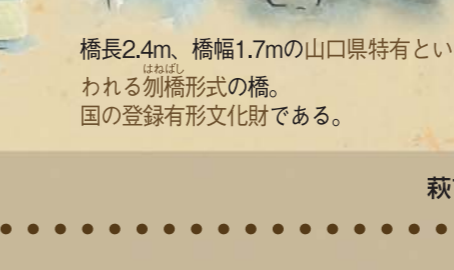
逆修とは「生前にあらかじめ自分のために仏事を修めて冥福を祈る」ことを意味する。



逆修とは「生前にあらかじめ自分のために仏事を修めて冥福を祈る」ことを意味する。



逆修とは「生前にあらかじめ自分のために仏事を修めて冥福を祈る」ことを意味する。



逆修とは「生前にあらかじめ自分のために仏事を修めて冥福を祈る」ことを意味する。

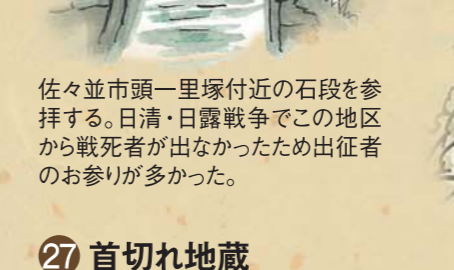
24 佐々並市頭一里塚



萩から4里の位置にある。三田尻船場まであと8里!



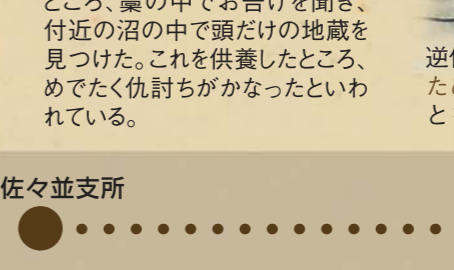
佐々並市頭一里塚付近の石段を参拝する。日清・日露戦争でこの地区から戦死者が出なかったため出征者のお参りが多かった。



雨乞い淵といわれ、村里が干ばつになったとき、ここでわらを焚いて天に祈願していた。

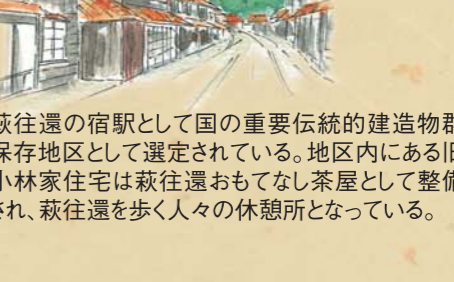


26 淵ヶ平の滝

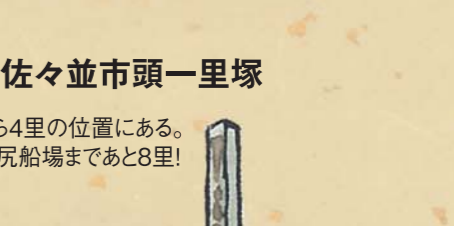


27 首切れ地藏

28 上長瀬一里塚



上長瀬の一里塚は原型に近い形で残っていて、萩から5里、防府三田尻から7里を示し、県指定史跡となっている。



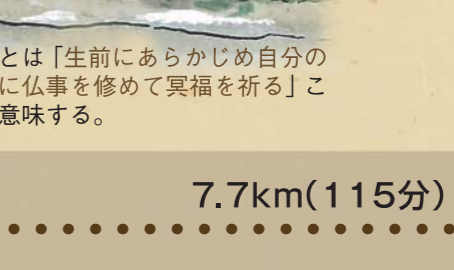
雨乞い淵といわれ、村里が干ばつになったとき、ここでわらを焚いて天に祈願していた。



26 淵ヶ平の滝



27 首切れ地藏

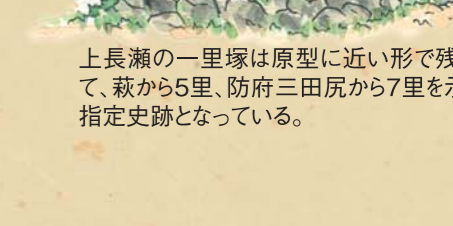


28 上長瀬一里塚

29 逆修石



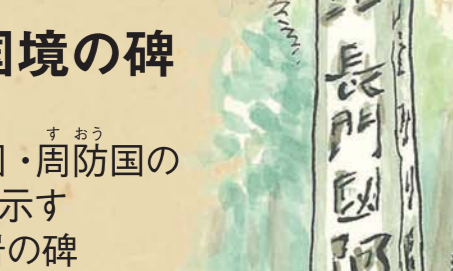
逆修とは「生前にあらかじめ自分のために仏事を修めて冥福を祈る」ことを意味する。



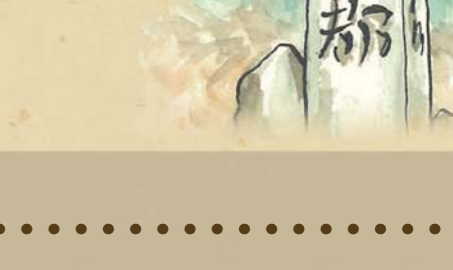
逆修とは「生前にあらかじめ自分のために仏事を修めて冥福を祈る」ことを意味する。



逆修とは「生前にあらかじめ自分のために仏事を修めて冥福を祈る」ことを意味する。



逆修とは「生前にあらかじめ自分のために仏事を修めて冥福を祈る」ことを意味する。

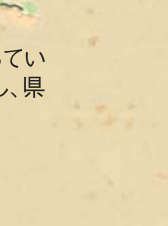


逆修とは「生前にあらかじめ自分のために仏事を修めて冥福を祈る」ことを意味する。

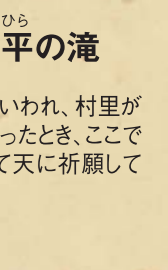
30 国境の碑



ながと すおう 長門国・周防国の国境を示す花崗岩の碑。ここから先は山口市に突入!



逆修とは「生前にあらかじめ自分のために仏事を修めて冥福を祈る」ことを意味する。



逆修とは「生前にあらかじめ自分のために仏事を修めて冥福を祈る」ことを意味する。



逆修とは「生前にあらかじめ自分のために仏事を修めて冥福を祈る」ことを意味する。



逆修とは「生前にあらかじめ自分のために仏事を修めて冥福を祈る」ことを意味する。

萩城跡 6.1km(95分)

涙松跡 4.3km(65分)

萩市旭総合事務所

8km(170分)

萩市佐々並支所

7.7km(115分)

国境の碑